



東やまと 社協だより

社会福祉法人 東大和市社会福祉協議会 ☎042-564-0012(代) FAX042-564-3680
〒207-0015 東大和市中中央3-912-3

今号の主な記事

- 平成30年度事業計画…………… 1～3面
- 元気ゆうゆうポイント事業…………… 4面
- さわやか講座…………… 5面
- 手話講習会受講生募集…………… 6面
- ふれあい歩こう会…………… 7面
- 傾聴ボランティア養成講座…………… 8面

誰もが地域の中で 安心して暮らせるまちを目指して

重点目標

当会は、少子高齢化が進むなか、多様化する地域の諸課題の解決に取り組むとともに、地域福祉の推進を目指して多種多様な事業を展開していかねばなりません。これらのことを視野に入れ、高齢者支援事業としての生活支援コーディネーター事業の充実、精神障害者地域生活支援センター「ウエルカム」事業の推進、ボランティア・市民活動センター事業の充実、及びふれあいのまちづくり事業としての見守り・声かけ活動の充実等を本年度の重点事業とします。

平成30年度 事業計画

事業計画

社会福祉協議会は、地域における福祉活動の中核となり「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」を目指し、地域福祉の推進を図っています。本年度は、第四次地域福祉活動計画（平成28年度から平成32年度の5か年計画）が3年目を迎え、折り返しの年度となります。内容のさらなる検証を行うとともに、評価委員会による達成状況等の意見を受け止め、着実に計画を遂行いたします。

また、「我が事・丸ごと」地域共生社会への取り組みを推進し、より一層の社会貢献を目指して、市内に事業所がある18の社会福祉法人と連携し、「東大和市社会福祉法人地域公益活動連絡会」を立ち上げ、地域公益活動を実施いたします。本年度も引き続き、東大和市や関係団体、ボランティア団体等との連携を強化し、福祉のまちづくりを進めてまいります。

①生活支援コーディネーター事業の充実

当事業では、高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進し、提供体制の構築に向けたコーディネーター機能を果たしていくことが求められています。昨年度は、事業周知を図るため、市民向けフォーラムをハミングホールで開催するとともに、ミニフォーラムを6か所の地域で開催しました。

本年度は、市全体を担当するコーディネーター（第1層）機能を更に充実させ、引き続き市内3か所にある地域包括支援センターのコーディネーター（第2層）、及び市高齢介護課職員との情報の共有に努め事業の推進を図ります。具体的には、より地域に密着した活動として、第2層の



昨年度市民向けフォーラム「東大和市 ともに生きるまちづくりフォーラム」の様子

コーディネーターとともに地域ごとの勉強会を開催し、担い手の養成を行います。また、市内の企業や商店に向けた啓発活動を行い、住民活動と連携が図れるようネットワークづくりに取り組みます。



②精神障害者地域生活支援センター「ウエルカム」事業の推進

「ウエルカム」では、精神障害者への相談支援と地域活動支援センター事業を一体的に取り組み、面接相談のほか交流室の提供とともに、日々のプログラムでは利用者が主体的に活動できるよう支援しています。

本年度は、引き続き障害福祉サービスを受けるための利用計画作成を行うとともに、市内外の相談支援事業所との連携を強化し、計画相談の充実にも努めます。

また、地域移行支援では、精神疾患で病院や入所施設に長期入院・入所している人が、地域に戻って暮らせるよう支援することにも、支援対象者の掘り起しを目指し、行政や病院等の関係機関との連携を強化していきます。

今後とも精神障害を抱えた方々が、地域で自分らしく生活を営めるよう利用者のニーズに寄り添った支援を進めていきます。



プログラム - お花見

③ボランティア・市民活動センターの充実

ボランティア・市民活動センターの機能を充実させ、誰もがボランティア活動に参加できるような地域づくりの醸成が課題となっています。

第一小学校のボランティア～使用済み切手の寄付～

本年度は、センター運営の活性化、多様性を活かしたボランティア・市民活動の普及・発展を目的に、昨年度に立ち上げた「東大和ボランティア・市民活動センター運営委員会」を中心に、市民が主体的にボランティア活動ができるよう各種事業の見直しを行うとともに、青少年育成イベントや中高年層の男性が参加しやすい講座等の検討を行っていきます。また、福祉教育、活動プログラムの充実、NPO法人への支援、各種相談、情報提供などの強化及び機関紙発行やボランティア関連のホームページの充実などについて積極的に取り組み、事業の推進に努めます。

④ふれあいのまちづくり事業の充実

住民相互の支え合いとふれあいの推進を目的として、中核である見守り・声かけ活動の基盤強化、ふれあいなごやかサロン活動による子育てサロンの拡充、こども食堂の推進、啓発事業の検討、車いすステーション事業等を実施していきます。

本年度は、見守り・声かけ活動に着眼し、これまでの活動を総括し協力員の皆様の思い出や熱意を次世代につなげるため、活動20周年の記念誌を発刊いたします。この活動は、人と人との絆や地域の「コミュニティ」が衰退しつつある今日、高齢者の安心安全のため、一人ひとりに寄り添い利用者の方々との信頼関係を生み、ひいては地域社会の安定につながる活動となっております。こうしたことから、民生・児童委員や高齢者見守りほっす等の関係機関との更なる連携を図り、新たな利用者の掘り起こし策を検討するとともに、協力員の組織強化を進めていきます。



見守り・声かけ活動研修会－傾聴の基礎

←事業計画の詳細は、2ページをご覧ください。

平成30年度事業計画のあらまし

1. 法人運営事業

社会福祉法人制度改革に基づいた地域福祉の推進を図るには、社会や地域の状況に応じた確かな事業運営を行う必要があり。自主的に経営基盤の強化を図るとともに、地域公益活動を考慮し、常に提供するサービスの質の向上並びに経営の透明性の確保を図ります。

① 理事会・評議員会の開催と監査の実施

平成29年度の評議員、理事、監事の改選により、新役員体制として2年目である本年度は、さらに当会組織の運営管理強化に努め、事業を推進してまいります。

② 法人に係る事業

ア 財源確保

地域福祉の推進と自主財源の確保を目的に、毎年7月を会員増強月間とし、自治会長・管理組合理事長会議での依頼や自治会員・管理組合員・事業所・団体等の会員加入増加活動を実施します。また、会費のあり方についても検討します。

・寄付金

市民による善意の寄付金を、通年で受け入れています。本年度も、社協だよりとホームページに寄付募集の記事を掲載し、イメージキャラクター「しやきょうのたまちゃん」を活用し、積極的にPRします。

イ 各種関係機関・団体等との連携強化

民生・児童委員協議会、ボランティアや各種サービス提供者、行政や各種団体・施設及び福祉事業者等と連携を強化し、情報提供や収集に努め、地域福祉活動を効果的に実施します。自治会・管理組合とも引き続き連携を強化します。

ウ 助成事業

市内福祉団体の充実と発展を図ることを目的とする事業に対してその経費の一部を助成しています。また、自治会の独自活動に対する助成も行います。

③ 社協だより等普及宣伝活動促進

ア 社協だよりの発行

当会の事業や福祉情報を市民に普及することを目的とし、本年度も5回発行し、全戸配布を継続して実施します。

イ ホームページ

ホームページについては、引き続き更新等を頻繁に行い、常に最新情報を発信できるようにし、より検索しやすいものを目指します。また、定款や予算・決算等の情報も掲載します。

ウ イメージキャラクター「しやきょうのたまちゃん」の活用

社協だより、各種事業のチラシ等への掲載、積極的に各種イベントでボランティアによる着ぐるみを活用したPRをします。また、グッズの作製も検討します。

④ 福祉祭

本年度も駐車場等来場者の安全確保に努めます。また、当会の実施体制・市の協力体制等を考慮した円滑な福祉祭の運営について検討します。

⑤ 地区担当制の推進と地域組織との関係強化

地域が活性化するためには、地域住民にいかにか福祉活動に参加していただくかということが重要であり、より多くの地域住民との連携が不可欠です。特に、地域組織の中心である自治会との連携及び自治会未組織地域との関係強化が課題になっていることから、地域との関係強化に向けた職員の地区担当制の充実を図ります。

⑥ 災害時対策

災害発生時、社協機能を有効に発揮させるため、本年度も災害に備えた各種取り組みを行います。

事務局内に災害対策チームを組織し、災害に関する各種のマニアルの見直しや、防災備蓄品の確保に取り組みるとともに、各種の災害対応マニュアルに基づき訓練を行います。特に災害ボランティアセンターは、市民、関係機関の参加による「災害ボランティアセンター協議会」を中心として取り組めます。また、市や自治会等が開催する防災訓練等にも積極的に参加・協力していきます。

2. 高齢者等支援事業

社会福祉協議会の特性である柔軟性や即応性等を十分活かしながら、高齢者等支援事業を実施します。

① さわかサービス（高齢者等支援事業）

住民参加型の有償家事援助サービスとして、市の補助を得て実施しています。介護保険制度の改正により、今後の影響を注視しながら事業を進めます。

② 居宅介護支援事業

東大和社協ケアマネジメントセンターは、介護保険介護支援事業所として都の指定を受け、サービス計画作成等のサービスを提供しています。

③ 訪問介護事業

本年度は運営体制の整備を図り、さらには介護支援専門員のレベルアップを図ります。

④ 福祉祭

本年度も駐車場等来場者の安全確保に努めます。また、当会の実施体制・市の協力体制等を考慮した円滑な福祉祭の運営について検討します。

⑤ 地区担当制の推進と地域組織との関係強化

地域が活性化するためには、地域住民にいかにか福祉活動に参加していただくかということが重要であり、より多くの地域住民との連携が不可欠です。特に、地域組織の中心である自治会との連携及び自治会未組織地域との関係強化が課題になっていることから、地域との関係強化に向けた職員の地区担当制の充実を図ります。

⑥ 災害時対策

災害発生時、社協機能を有効に発揮させるため、本年度も災害に備えた各種取り組みを行います。

機を増設するなど、売り上げが向上するように検討します。

3. 障害者等支援事業

利厚生等の処遇改善や研修等によるスキルアップについても図り引き続き良質なサービス提供に努めます。

① さわかサービス（高齢者等支援事業）

住民参加型の有償家事援助サービスとして、市の補助を得て実施しています。介護保険制度の改正により、今後の影響を注視しながら事業を進めます。

② 居宅介護支援事業

東大和社協ケアマネジメントセンターは、介護保険介護支援事業所として都の指定を受け、サービス計画作成等のサービスを提供しています。

③ 訪問介護事業

本年度は運営体制の整備を図り、さらには介護支援専門員のレベルアップを図ります。

④ 福祉祭

本年度も駐車場等来場者の安全確保に努めます。また、当会の実施体制・市の協力体制等を考慮した円滑な福祉祭の運営について検討します。

⑤ 地区担当制の推進と地域組織との関係強化

地域が活性化するためには、地域住民にいかにか福祉活動に参加していただくかということが重要であり、より多くの地域住民との連携が不可欠です。特に、地域組織の中心である自治会との連携及び自治会未組織地域との関係強化が課題になっていることから、地域との関係強化に向けた職員の地区担当制の充実を図ります。

⑥ 災害時対策

災害発生時、社協機能を有効に発揮させるため、本年度も災害に備えた各種取り組みを行います。

級・上級の講座を開催しています。より多くの方に受講していただくよう、手話に興味のある初心者を対象に、気軽に体験できる体験講座を開催します。手話に対する興味や聴覚障害への理解を深めてもらうこと、効果のあるチラシやポスターを作成する等、PR活動の促進や内容の充実を図ります。

4. 子育て支援事業

院、施設などへ連絡会や研修等での情報交換を行うとともに、東大和市としてどのような形で地域移行を促進するのか、行政、関係機関とも一緒に考えていきます。

① さわかサービス（子育て支援事業）

住民参加型の在宅福祉サービスとして市の補助を得て実施しています。最近では、保育園・幼稚園・学童保育の延長利用やランドセル来館など、保護者不在時の子どもの預け先が充実してきたことにより利用は減少傾向にあります。

② ひとり親家庭ホームヘルパー派遣事業

核家族化や祖父母宅が遠方などの理由で、産前産後の家事支援・乳幼児や未就学児童のお世話の相談や、産後のメンタルの変化に悩む母親も多く、多様なニーズに柔軟に対応できるように、多様な活動をサポートできる体制作りを進める必要があります。

③ 育児で支援事業

核家族化や祖父母宅が遠方などの理由で、産前産後の家事支援・乳幼児や未就学児童のお世話の相談や、産後のメンタルの変化に悩む母親も多く、多様なニーズに柔軟に対応できるように、多様な活動をサポートできる体制作りを進める必要があります。

④ ひとり親家庭ホームヘルパー派遣事業

核家族化や祖父母宅が遠方などの理由で、産前産後の家事支援・乳幼児や未就学児童のお世話の相談や、産後のメンタルの変化に悩む母親も多く、多様なニーズに柔軟に対応できるように、多様な活動をサポートできる体制作りを進める必要があります。

⑤ 育児で支援事業

核家族化や祖父母宅が遠方などの理由で、産前産後の家事支援・乳幼児や未就学児童のお世話の相談や、産後のメンタルの変化に悩む母親も多く、多様なニーズに柔軟に対応できるように、多様な活動をサポートできる体制作りを進める必要があります。

⑥ ひとり親家庭ホームヘルパー派遣事業

核家族化や祖父母宅が遠方などの理由で、産前産後の家事支援・乳幼児や未就学児童のお世話の相談や、産後のメンタルの変化に悩む母親も多く、多様なニーズに柔軟に対応できるように、多様な活動をサポートできる体制作りを進める必要があります。

また、介護保険法による訪問介護事業と同様、従事職員の給与・福利厚生等の処遇改善や研修等によるスキルアップを図り、引き続き良質なサービス提供に努めます。

5. 精神障害者地域生活支援センター事業

また、東大和市地域包括ケア推進会議の専門部会として生活支援体制整備推進部会（第1層協議体）の事務局を担うとともに、地域の社会資源の把握や、サービス提供主体等関係機関との連携体制づくり等を第2層コーディネーター（3か所）とともに進めていきます。さらに、生活支援の担い手の養成など、人材育成についても検討します。

① さわかサービス（高齢者等支援事業）

住民参加型の有償家事援助サービスとして、市の補助を得て実施しています。介護保険制度の改正により、今後の影響を注視しながら事業を進めます。

② 居宅介護支援事業

東大和社協ケアマネジメントセンターは、介護保険介護支援事業所として都の指定を受け、サービス計画作成等のサービスを提供しています。

③ 訪問介護事業

本年度は運営体制の整備を図り、さらには介護支援専門員のレベルアップを図ります。

④ 福祉祭

本年度も駐車場等来場者の安全確保に努めます。また、当会の実施体制・市の協力体制等を考慮した円滑な福祉祭の運営について検討します。

⑤ 地区担当制の推進と地域組織との関係強化

地域が活性化するためには、地域住民にいかにか福祉活動に参加していただくかということが重要であり、より多くの地域住民との連携が不可欠です。特に、地域組織の中心である自治会との連携及び自治会未組織地域との関係強化が課題になっていることから、地域との関係強化に向けた職員の地区担当制の充実を図ります。

⑥ 災害時対策

災害発生時、社協機能を有効に発揮させるため、本年度も災害に備えた各種取り組みを行います。

また、介護保険法による訪問介護事業と同様、従事職員の給与・福利厚生等の処遇改善や研修等によるスキルアップを図り、引き続き良質なサービス提供に努めます。

6. 特定相談支援事業

障害福祉サービスを利用する精神障害者を対象にサービス等利用計画を作成し、本人の希望する生活が実現できるように、障害者ケアマネジメントを通して相談支援に取り組みます。また、さまざまな社会資源とのネットワークを強化し、相談支援の質の向上を図ります。

① さわかサービス（高齢者等支援事業）

住民参加型の有償家事援助サービスとして、市の補助を得て実施しています。介護保険制度の改正により、今後の影響を注視しながら事業を進めます。

② 居宅介護支援事業

東大和社協ケアマネジメントセンターは、介護保険介護支援事業所として都の指定を受け、サービス計画作成等のサービスを提供しています。

③ 訪問介護事業

本年度は運営体制の整備を図り、さらには介護支援専門員のレベルアップを図ります。

④ 福祉祭

本年度も駐車場等来場者の安全確保に努めます。また、当会の実施体制・市の協力体制等を考慮した円滑な福祉祭の運営について検討します。

⑤ 地区担当制の推進と地域組織との関係強化

地域が活性化するためには、地域住民にいかにか福祉活動に参加していただくかということが重要であり、より多くの地域住民との連携が不可欠です。特に、地域組織の中心である自治会との連携及び自治会未組織地域との関係強化が課題になっていることから、地域との関係強化に向けた職員の地区担当制の充実を図ります。

⑥ 災害時対策

災害発生時、社協機能を有効に発揮させるため、本年度も災害に備えた各種取り組みを行います。

シリーズ東大和社協 災害対策

19

当会の災害時に備えた取り組みを シリーズで紹介します

シリーズでお伝えしている東大和市社会福祉協議会(以下「東大和社協」)災害時対策、第19回目の今回は、平成29年度災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施報告です。

既にご案内していますとおり、東大和市に大きな災害が発生した場合、東大和社協は、市民市役所関係機関等と協働で災害ボランティアセンター(以下「センター」といいます。)を設置・運営することとなっています。

去る3月17日(土)、ハミングホールにて、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施しました。

今回は、子育て世代の皆さんにも参加していただけるよう、土曜日に訓練を開催し、総勢12名の方にご参加いただくことができました。

実際の災害時にセンターを設置する予定であるハミングホールを拠点に、市内各所に被災者役や避難所(想定)を配し、より実践的に実施しました。今回は、被災した妊婦への支援や、避難所での足湯支援の体験等をプログラムに組み込み、また、被災現場の映像をインターネットを使って本部に伝えるなど、新たな訓練を加えました。

訓練では、被災者からの「困りごと」の聞き取り、それをボランティアに伝えるオリエンテーションとマッチング、実際のボランティア活動体験と反省等を一連の流れで行いました。



全体オリエンテーション
参加された皆さんからは、「実践的な訓練だったので、災害時のボランティアの動きが理解できました。」「ボランティアのありがたみを感じることができました。」「改めて災害時の心の準備ができました。」「などの声が寄せられ、大変有意義な訓練が実施できました」とともに、新たな課題も発見することができました。



足湯支援プログラム



被災者宅支援活動

今後東大和社協では、災害ボランティアセンターに関連した訓練や研修等を企画していきます。ぜひご参加ください。



被災者からの三々聞き取り

大災害が発生した際、全国から集まるボランティアが効率よく活動できるよう支援するのが災害ボランティアセンターの役目です。全国から集まるボランティアと東大和市民のボランティアが協力することで、その効果がより高められます。市民の皆さんには「被災者」ではなく、あるいは被災されてもいち早く「支援者」となれるよう、日頃の備えをお願いします。

善意のご寄付

次の方々から善意のご寄付がありました。厚くお礼申し上げます。皆さまからの寄付金は、地域福祉向上のための取り組みや、福祉団体への支援等に使用させていただきます。皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。なお、社会福祉法人に対する寄付金は、所得税法の寄付金控除が受けられます。

◎一般寄付 (敬称略、順不同、単位:円)

氏名	金額
東京みどり農業協同組合	48,000
ちちぶヤククリン社員一同	4,589
町田あき子	10,000
東大和市テニス連盟	8,850
中央キリスト福音教会	20,000
森の風接骨院	10,000
板垣 弘	50,000
泉くらぶ	1,767
茅渚西自治会第九区資源回収部	10,000

合計金額:163,206円

※平成29年12月1日~平成30年3月31日 受付分

◎寄付物品 (敬称略)

株式会社ニラク上北台店	お菓子
-------------	-----

※平成29年12月1日~平成30年3月31日 受付分

次のお店に当会の募金箱があります。ご協力をお願いいたします。
いなげや玉川上水駅前店、丸信青果、カフェ森の熊さん、とみん葬祭、音楽珈笛 音楽茶居、ミヤモト薬局、フタバドラッグストア、小川屋肉店、珈琲専門店シャロー、寿司大和、スーパー原幸東大和店、森の風接骨院、生そば大むら、進士薬局、クボタ米店、ハビネス西東京、ヘアーハウスケイス、Yショップしまや、(南)宮崎商店、山崎米店(芝中支店、桜が丘支店)、(株)尾崎商店(本店・中央店)、珈琲倶楽部 (いずれも敬称略、順不同)

東大和 元気ゆうゆう ポイント事業

ポイント手帳はお持ちですか?

高齢者の介護予防活動への参加促進と定着を推進するとともに高齢者の健康寿命の延伸と介護予防活動の活性化を図ることにより、元気高齢者による支え合い社会の実現に寄与することを目的に行っています。

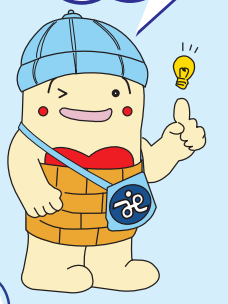
現在50力所を超える登録団体が介護予防や認知症予防の活動に取り組んでいます。おおむね65歳以上の方がその活動に1回参加するごとに1ポイントもらえます。30ポイントごとに景品(やまとカード、作業所製品など)と交換できます。

ポイントを貯めて、元気なからだ景品をゲットしましょう!!
※事業の詳細については当会にお問い合わせください。



景品の一例です。景品の一部は市内福祉作業所の製品です。※景品は変更となる場合があります。

困ったときは まず社協!



また、「こんな相談どこにしたらいいんだろう?」「こんな相談にのってくれるのかしら?」などの相談も受け付けています。解決できる方法を、皆様と一緒に考えます。

何かあった時、「そうだ、あのの人に相談してみよう。」が皆さんにもあると思います。あの人に社協もぜひ加えていただき、気軽な相談先として、社協をご活用ください。

「福祉なんでも相談」 社協事業紹介 20

福祉のことでお困りのことがありましたら、何でもお気軽にご相談ください。

社協では、各種福祉サービスを実施しており、色々な職種の職員がいます。

在宅福祉事業や小地域福祉活動の担当者、ボランティア担当者、介護保険制度によるホームヘルパーやケアマネージャー、成年後見制度利用支援担当者、精神障害者地域生活支援センター(ウエルカム)の相談員などが所属しています。

福祉のことで何かお困りのことがありましたら、社協に相談してみてください。ご相談内容に応じ、各種サービスの担当職員が相談にのります。





たまちゃんの原作者田中さんからご提供いただいたものです。

地域を支えるちからになりませんか? さわやかサービス 『さわやか講座』を開催します

さわやかサービスでは、協力会員を大募集しています。

ご自身の生活のなかの空いた時間をつかって、地域でお困りの方をサポートしませんか?

活動内容は、高齢者等（障害者・病人含む）の家事支援や、小学生までのお子さんのいるご家庭の子育て支援、また産前産後の方のいるご家庭への家事支援等です。

協力会員として登録するためには、さわやか講座の受講が必要です。

協力会員になることを希望される方、さわやかサービスに関心のある方、ご自分のために勉強したい方など、ぜひ、さわやか講座にご参加ください。

（ヘルパー・看護師・保育士などの有資格者は講座を受講しなくても協力会員として登録できます）

平成30年度 第1回さわやか講座

日時 平成30年 5月22日(火) 9:30~12:00

場所 社会福祉協議会会議室

問合せ・申し込み さわやかサービス ☎042-567-0013



※さわやかサービスの活動は有償の支援活動です。1時間の活動で900円~1100円の謝礼費をお支払いしますが、お仕事ではありませんので、決まった額の収入を見込めるものではありません。

シリーズ 見守り・声かけ 20年

見守り・声かけ活動が20周年を迎えました。この活動に携わる協力員のエピソードをシリーズで紹介いたします。

見守り・声かけ活動

その歩みと得たもの

南街2丁目担当 齊藤 弘子

「見守り・声かけ活動」の歩み

高齢者の孤独死等が、社会問題として騒がれ始めた平成8年11月に「見守り・声かけ活動」モデル準備地区としての南街・中央地区の活動がはじまりました。他市(埼玉県富士見市)に見学に行ったり、学習会を重ね運営方法や対象者の声かけ等を検討しました。また、色々な問題にも直面しましたが、協力員同士で話し合い解決してきました。

そして1年後に南街・中央地区の「見守り・声かけ活動」が本格的に開始しました。東大和市全体としては、年ごとに1地区ずつ立上げ、現在の8地区での活動が行われるようになりました。各地区は、その地域の歴史や環境を大切に活動を展開しているようです。また、見守り・声かけ活動からサロン活動やサークル活動等に広がっているようです。一歩一歩、確実に地域に根付いた活動になっていくと実感しています。



サロンふれあいの場、たまちゃんも参加

「見守り・声かけ活動」から得たもの

協力員になって20年...地域の諸先輩の方々から沢山の事を学びました。同じ時間を共有し、その方の生き方や考え方を活字ではなく側に居て体と心で感じ、学べたことは「宝」になっています。

そしてまた、協力員として色々な方々との出会いのおかげで、今私は沢山の勇気ももらい、年離れた両親とむきあい在宅介護の日々を過ごしています。こうした経験で得た事を次世代に繋げていくことが、今後の私の課題だと実感しています。

10年後...この活動が今以上に発展していることを願っています。

(20周年記念誌より)

「しゃきょうのたまちゃん」



3月11日(日)に東大和南公園で行われた防災フェスタに参加してきました。みんなと緒に防災について学びました。社協でも防災について学べる「たまちゃん講座」をやっています。ぜひ活用してみてください。

5月13日(日)には毎年恒例の民生委員パレードに参加します。新宿で行うので少し遠いですが、ぜひたまちゃんに会いにきてね。

今年度もたまちゃんをよろしくお願いします。





「あんしん東大和」からのお知らせ

※お問い合わせは…

☎ 042-590-0018
FAX 042-564-3680



あんしん東大和では『成年後見制度の相談・支援』、『福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）』、『弁護士や司法書士による専門相談』、『福祉サービスに関する苦情相談』などを行っています。

成年後見制度について、
あんしん東大和が
応援するよ!



相談は
無料
です!

成年後見制度って?

認知症や知的・精神障がいなどにより、判断能力が十分でない人が権利や財産を侵害されないように、本人に代わって法律的に権限を与えられた人が本人の意思を尊重しながら支援する制度です（家庭裁判所に申立て手続きをします）。

ひとりで悩まないでください!
多くの方からこのような話、
聞こえてきます!

万が一自分に何か
あったら、障害のある
子どもが安心して
暮らせるか不安…

グループで
成年後見制度に関する
説明を聞きたいけど、
誰か来てくれるかな?

制度や将来に
関することについて、
講演会や勉強会に
参加したい
のですが…

認知症になったら
お金をおろせないって
テレビで見たけど…

銀行に行ったら、
「成年後見制度を
使って」と言われた
けど、何のこと?

高齢者の詐欺被害に
ついてのニュースを見ました。
ひとり住まいの親が心配。
何か方法あるの?

「家庭裁判所」、
「申立て」…
ひとりで全部やるの?
手伝ってくれますか?

*あんしん東大和の職員が市内の地域やグループの集まり、施設などにお伺いして、『福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）』や『成年後見制度』を分かりやすくご説明します。

まずは**気軽に**ご連絡ください。

【例えば…自治会や地域の会合、老人クラブの集まり、グループの学習会、福祉施設の職員研修会、企業の研修会 など】

	初 級		中 級		上 級	
	①昼の部	②夜の部	①昼の部	②夜の部	①昼の部	②夜の部
回 数	開講式+全38回（講演会・合同交流発表会を含む）					
開 催 日	5月17日～3月14日 毎週木曜日		5月18日～3月15日 毎週金曜日		5月16日～3月13日 毎週水曜日	
	※5月10日（木）は合同開講式（オリエンテーション）を行います（昼の部：午前9時30分・夜の部：午後7時からの約1時間半） ※講演会や合同交流発表会は曜日や時間が変わることもあります。ご注意ください!!					
時 間	午前9時30分 ～11時30分	午後7時～9時	午前9時30分 ～11時30分	午後7時～9時	午前9時30分 ～11時30分	午後7時～9時
場 所	社会福祉協議会、その他					
定 員	各コース30名					
対 象	平成14年4月1日以前に生まれた方で、市内在住・在勤・在学の方		平成14年4月1日以前に生まれた方で、初級を修了した市内在住・在勤・在学の方		平成14年4月1日以前に生まれた方で、中級を修了した市内在住・在勤・在学の方	
費 用	社協会員：5,400円 非 会 員：5,940円 (テキスト代 3,240円込) ※中級でも使用		社協会員：2,160円 非 会 員：2,700円 (途中参加者は別途テキスト代がかかる場合があります)		社協会員：3,660円 非 会 員：4,200円 (テキスト代 1,500円込)	
申 込 み	申込用紙に必要事項をご記入の上、社会福祉協議会へ郵送・FAXまたは窓口へ持参してください。 当会ホームページからも申込みできます。 ☆4月25日（水）必着（申込み多数の場合は抽選）。 ※お子様を連れた受講はできません ☆必要に応じて面接を行う場合があります。 ☆記入漏れ等、不備がある場合は受付できないことがありますのでご注意ください。 ☆チラシ兼申込用紙を市内公民館等に設置してあります。 ※ご不明な点はお問合せください。 〒207-0015 東大和市中央3-912-3 東大和市社会福祉協議会 電話：042-564-0012 FAX：042-564-3680					



平成30年度
手話講習会 受講生

年に一度の大募集!!
あたらしいこと始めてみよう☆

大募集!!



ボランティア市民活動センターからのお知らせ

お問い合わせは、
☎042-564-0035までお気軽にどうぞ!

ふれあい歩こう会 春

新緑のコースを一緒に歩きませんか

今年も、ふれあい歩こう会(春)を次のとおり実施いたします。体力などに応じて好きなコースにご参加ください。爽やかな初夏の風薫るひとときと一緒に楽しんでみませんか。



新緑の遊歩道を散策～昨年度の歩こう会より～

▼対象 市内在住で、65歳以上の方

▼期日 5月17日(木)

▼集合 東大和市ロンド桜が丘フィールド(桜が丘市民広場)

▼受付 午前9時～9時30分

▼コース

① 一般コース 約4.7km <行先>薬用植物園

② 健脚コース 約7.6km <行先>野火止用水ふれあい橋

③ のんびりコース 約3.2km <行先>東大和南公園周辺

▼その他

・参加証をお持ちの方は、ご持参ください。

・終了後、集合場所で昼食をお配りいたします。

▼申し込み

5月8日(火)までに当会(☎564-0012)へ

お電話ください。

なお、老人クラブ会員の方は、各会長を通じてお申し込みください。



東大和第一光ヶ丘自治会

みなさんのまちの自治会活動をぜひ紹介します。

地域の語らいの場を！東大和第一光ヶ丘自治会の活動

今回は、南街3丁目と中央の一部を区域とする、第一光ヶ丘自治会をご紹介します。

同自治会は約50年の歴史があり、およそ360世帯が加入しています。役員会を中心に、総務、文化、環境、防災など分野別の部会を有し、それぞれ敬老記念品配付、歩こう会、防災訓練、ラジオ体操、防犯パトロール、各種募金への協力などを行っています。また、年1回の夏祭りを光ヶ丘公園で開催。たくさん子ども達も集まり、模擬店、出し物などで賑わいます。

そんな第一光ヶ丘自治会の有志で始めたのが「光ヶ丘オープンカフェ」です。高齢化が進む中、昔のような隣近所の自然な交流が減り、高齢者の孤立化が課題となる中、地域の交流の拠点を考えることとなり、平成23年10月から開始しました。毎月第二土曜日の午前中、会場は光ヶ丘公園です。男性陣が徒歩数分の集会所からテントやいす、机などを運び、女性陣はお茶やお菓子の準備をします。次第に集まる参加者。まずは体操で心と体をほぐします。その後、ハーモニカに合わせて歌を唄ったり、東大和レクリエーション協会が教えてくれたニューズポーツ「クッキー」に興じたり、一カ月ぶりに会った仲間とお茶を頂きながらおしゃべりを楽しんだり、それぞれの時間を過ごします。また、このカフェには毎回高齢者ほっと支援センターや見守りぼっくすの職員も参加しています。気軽にふれあつことで、相談機関を身



近に感じてもらう事ができ、時に個別の相談も気軽にできるようになっています。

当初は手探りでスタートしたこのオープンカフェも回を重ね、50名近い人が参加するようになりました。今では第一光ヶ丘のエリアだけではなく、他地域からの参加者もあります。社協の登録サロンとしても、活動内容の多彩さと創意工夫は際立っています。地域住民と共に多様な関係者も集い、情報共有の場としても活用されており、このオープンカフェが地域の拠り所として、かけがえのない存在となっています。

第一光ヶ丘自治会としては、オープンカフェの他、様々な事業を継続していきまします。特に夏祭りや歩こう会などは子ども達の参加も多くなり、若い世代が自治会活動に関心を持つ機会となっています。また防災では、水道局の施設での災害時の給水訓練や、小学校のプールの活用訓練などを実施しています。他地域の範ともなる様々な活動を展開している第一光ヶ丘自治会に今後も注目ください。

自治会ホームページ：<https://dai1-hikarigaoka.jimdo.com/> (検索：第一光ヶ丘)

事務局人事異動

◎新任(4月1日付)
よろしくお願ひします。
事務局次長 柚木 行夫

◎退職(3月31日付)
お世話になりました。
事務局次長 長島 孝夫



ボランティア・市民活動センターからのお知らせ

お問い合わせは、
☎042-564-0035までお気軽にどうぞ！

傾聴ボランティア養成講座 開催!

5月より傾聴ボランティア養成講座を開催いたします。
聴く力を磨き豊かなコミュニケーション力を身に付け、市内の高齢者施設等でお話相手として活動してみませんか？

回数 全6回 (うち実習1回)

日時 5月8・15・22・29日 / 6月5日 (毎週火曜日)
午後1時30分～午後4時 (6月5日のみ 午後5時まで)
※実習は火曜日以外

参加費 3,500円

参加要件 ・全6回出席できること。
・受講後に傾聴ボランティアとして活動できること。

場所 社会福祉協議会

定員 21名 (申込み多数の場合は抽選)

講師 後庵 正治 氏 (NPO法人P.L.A.)

申込み締切 4月20日(金)



ボランティア募集!

○障害児の朝の登校支援ボランティア募集

市内に在住の小学校3年生のお子さんを自宅から第九小学校まで送ってくださるボランティアを募集しています。朝の活動になります。詳細につきましては東大和ボランティア・市民活動センターでご紹介いたします。

○子どもの見守り・遊び相手のボランティア募集

公民館講座で出来た団体「ほっぺ@ひがしやまと」が開催している子連れリフレッシュカフェに参加されるお子さんの見守りや遊び相手をしてくださるボランティアを募集しています。カフェは概ね月に1度開催されます。小さいお子さんから小学生までたくさんのお子さんが参加されます。お気軽に東大和ボランティア・市民活動センターにお問合せください。

※団体のFacebookもあります。
「ほっぺ@ひがしやまと」で検索↑

※他にもいろいろな活動があります。

活動先一覧表もありますので、必要な方はボランティア・市民活動センターまでご連絡ください。

また、ボランティアに関するご相談がありましたら、お気軽にお問合せください。

補聴器

認定補聴器技術者常駐
久米川補聴器専門店
—出張相談承ります—

0120-51-4133

久米川駅南口徒歩1分
東村山市栄町2-21-3
木曜日定休 駐車場有

歯の往診治療なら萩山歯科医院へ

東村山市萩山町1-3-9

☎042-348-8848

ご自宅や施設等へ
訪問いたします



- ・入れ歯の修理・作製
- ・虫歯・歯周病の治療
- ・口腔ケア (清掃)

のご相談

健康保険・生活保護・介護保険指定医

美術・骨董品買います

- 出張・鑑定無料。お気軽にご相談ください。
- 断捨離、終活のお手伝い 承ります。

0120-72-6060

国立市西2-31-18 ☎042-576-5753
立川・国立古物商防犯協会 最高顧問

古美術 中央堂

国立 中央堂 検索

地元だからその「安心」と「信頼」!

とみん葬祭

直葬 15万円(税別)

家族葬 25万円(税別)

東大和市指定業者

0120-594-419

24時間年中無休
本社:東大和市清原2-1279-7

訪問・在宅カット承ります!

全国介護美容福祉協会
会員の店
お一人で外出が困難な方
のご自宅に訪問致します

カット料金 ¥2,700 (税込)

美容室くるくるへあー

奈良橋2-603-1-103
☎042-563-8699

東京都福祉人材センター

福祉のお仕事をお探しの際は、どうぞご利用ください!
多摩支所

東京都福祉人材センター
〒190-0002 東京都立川市曙町2-34-13 オリピック第3ビル7階
TEL.042-595-8422 FAX.042-595-8432



施設警備 日常清掃 客室清掃業務

請け負います

株式会社ミズサワコーポレーション

☎090-6923-1107

〒207-0012 担当 水澤

東大和市新堀1-1421-61